

セミナー「働くことを学ぶー修業学習と職業陶冶(VPET)の国際化」のご案内

学習開発研究所では、昨年度、「Z世代の文化と職業陶冶～非大学型高等教育による国際的職業人の育成～」をテーマとして講演会を行いました。今年度は、「働くことを学ぶー修業学習と職業陶冶(VPET)の国際化」をテーマにセミナーを下記の通り、開催させていただきます。

第1部では、西之園所員がわが国の修業学習などを踏まえ、これまでの研究成果について話をし、第2部では、修業学習、職業陶冶などに関心をもっておられる関係者の方々にもご登壇していただき、議論を深めたいと考えています。

記

【日 時】2023年12月17日(日) 13:30～15:40 (zoomによるオンライン開催13:20より入室可能)

なお、当日の参加方法は、参加申込者へ後日お知らせします。

【テーマ】「働くことを学ぶー修業学習と職業陶冶(VPET)の国際化」

【プログラム】

開会の挨拶 13:30～13:35 高橋 参吉 (学習開発研究所 代表)

セミナー 13:35～15:35 司会 堀出 雅人(学習開発研究所 副代表)

第1部 13:35～14:35

西之園 晴夫 (学習開発研究所 所員)

「非大学型教育の学習過程の設計実施技術の開発と国際協力」

要旨：1990年代に始まったヨーロッパの高等教育改革の議論は、2000年に入ってそれぞれの国策が報告されるようになり、2010年を過ぎたころから具体的な実態が見えるようになってきました。輸出可能な高等教育産業が、今後わが国にも押し寄せてくることが予想されますが、「どうする？日本」からの発想をスタートとして、われわれが進めてきた非大学型高等教育を見通した基礎的研究の成果と国際化のための方策を提案します。

高等教育の改革は世界的に進められているので、国際的な情報交換と協力の輪の中に参加し、日本の経験を発信することが他国からの協力を得るためにも必須です。研究の国際交流を目指すResearchGate(2008年創設、本部はドイツ)の機能と、日本語論文を英語化するためにAI機械翻訳システムDeepLを利用した事例も紹介します。

瀧本 知加（京都府立大学 公共政策学部 福祉社会学科）

「日本における非大学型高等教育における職業教育の現状と課題」

要旨：日本は、高等教育を大学に限定し、多くの職業教育を企業内で実施してきた。近年、専門職大学が制度化され、高等職業教育という概念も表れている。他方で、非大学型高等教育における職業教育も依然として存在し続けており、混沌とした状態にある。

本発表では、日独比較によって日本における非大学型高等教育における職業教育を国際的視点から定位する試みを紹介したい。

第2部 14:45～15:35

ていだん
鼎談

西之園 晴夫 佐古 秀一（鳴門教育大学） 瀧本 知加

「学習設計技術の進歩と職業専門陶冶(VPET)の国際交流に向けて」

閉会の挨拶 15:35～15:40 三輪 吉和(学習開発研究所 副代表)

【参加費】

無料

【申し込み方法】

セミナーに参加を希望される方は、2023年12月13日（水）までに、
セミナー参加申し込みフォーム（<https://forms.gle/MkTQLStpc4Uvo3dt6>）からお申し込みください。
また、セミナーに関する問い合わせは、下記をお願いします。

三輪 吉和 ymiwa@u-manabi.org